

# 青年研修

## 「ベトナム/アグリビジネス・アグリエコツーリズム」

国：ベトナム

受入人数：15名

受入期間：2017年5月24日～2017年6月10日



ベトナムでは多くの国民が農村地域で暮らしています。農民たちの収入は低く、貧困率の高さが課題となっています。一方、近年ベトナム国内外から農村地域への観光客数が増加しており、農村観光は収益を上げるための手段として期待されています。

本研修では、日本の食料基地である十勝の生産現場で実施されている六次産業化を通じ、ブランド化の意義やその効果について学び、また畑ガイドや牛の乳搾りなどの体験型観光、アグリビジネス・アグリエコツーリズムによる農村地域の活性化について学びました。

研修員たちは、帰国後自国での課題をどのように解決するかを話し合い、研修の最終日には学んだアイデアを取り入れた今後のアグリビジネス・アグリエコツーリズムの方向性について発表しました。





研修員は自分たちの地域の現状を紹介



道下広長農場では畑ガイドと連携して観光客を誘致している現場を視察



藤田牧場では、酪農教育  
ファームの経営方針を学習



農産物直売所の“とちぎむら”を見学